

令和8年度 茨城県立下妻第一高等学校附属中学校グランドデザイン

【学校教育目標】

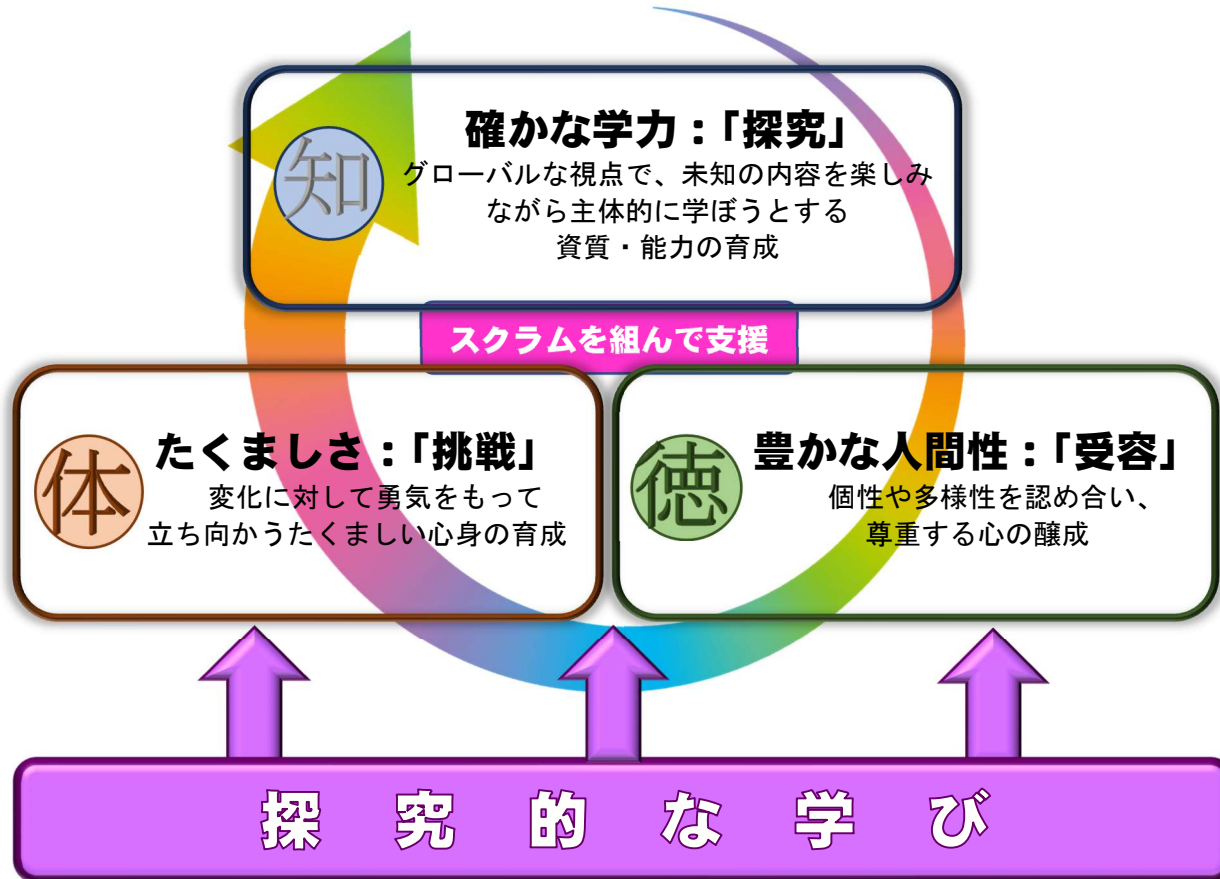
グローバルで活躍できる「アントレプレナーシップ」をもった生徒の育成
～答えのない時代を生き抜く力を身につける～

【目指す学校像】

主体性をもって様々なことに挑戦でき、
自己の可能性を広げられる学校

【育てたい生徒像】

- ・よりよい未来の創造に向かって主体的に挑戦し、心身ともにたくましく成長する生徒
- ・どんな状況にも、柔軟に対応できる汎用能力をもつ生徒
- ・多様性を尊重し、合意形成を図りながら、他者と対話し、協働できる生徒
- ・デジタルの効果的な活用をとおして、社会課題を自ら設定し、解決に向けて行動できる生徒



何を学ぶか

○確かな学力

- ・実社会で生きて働く知識及び技能 ・思考力、判断力、表現力
- ・主体的に学ぶ力 (アクティブラーニング) ・協働する力

○総合探究力

- ・課題発見力 ・課題解決力 ・情報活用力 ・分析力 ・連携力
- ・コミュニケーション力 ・発信力

○自分で判断・行動できる力

- ・挑戦する力・自立心・粘り強く取り組む力・基本的生活習慣 (自己指導力)

どのように学ぶか

- ・主体的・対話的で深い学び ・探究を軸とした課題解決型学習
- ・個別最適な学び ・中高一貫教育校の特長を生かした協働的な学び

生徒の発達をどのように支援するか

- ・チーム対応 (教職員・SC・家庭・外部機関・地域) ・個別の指導計画

実施するために何が必要か

- ・学級経営を基盤とした教科指導
- ・授業改善と学習評価の充実 ・1人1台端末等デジタルの活用
- ・探究的な学びのための教科横断的なカリキュラムマネジメントの工夫
- ・地域や企業等、学校外の人材資源の活用 ・社会とつながる体験活動
- ・キャリア教育の充実 ・異年齢集団での「学び」
- ・教員の専門性と社会的基本スキルを高める研修

安心・安全(心理的安全性の確保)

- ・いじめのない環境 ・災害・不審者対策
- ・教育相談の充実 ・施設安全点検
- ・情報モラルの向上 ・校内美化
- ・危険予測・回避能力の育成

社会に開かれた学校づくり (オープンイノベーション)

- ・情報公開 (学校HP)
- ・学校公開、学校説明会
- ・地域連携
- ・小中高大連携